

2023年度 活動報告・2024年度 活動計画

公正取引推進委員会

2024年 6月 27日

委員長 曾根祥之

公正取引推進委員会の概要

理事会

理事会直轄の委員会

公正取引推進委員会（公取推） 公取協JIRA支部

委員長：曾根祥之 コニカミノルタジャパン(株)
副委員長：松岡達博 (株)島津製作所
副委員長：秋元功 キヤノンメディカルシステムズ(株)

公正競争規約の遵守を推進することが主な仕事

日本医療機器産業
連合会（医機連）

- ・プロモーション
コード
- ・クアラルンプール原則
- ・講演会
- ・透明性ガイドライン

医療機器業
公正取引協議会
（公取協）

- ・公正競争規約
- ・違反審査
- ・インストラクタ
養成
- ・規約の改定
- ・講演会
- ・教育・広報

JIRAコンプライアンス委員会
・コンプライアンス施策の実践

公正取引推進委員会の目指すもの

JIRA会員事業者が公正で秩序のある事業活動を実践できること。

画像医療システム産業が将来にわたって社会から求められる存在であり続けること。

様々なコンプライアンス課題に対して適切なサポートを行うための仕組みの構築や機会の提供

コンプライアンスリスクの低減に寄与するサービス

新たな取り組みを加えながら、基本的な取り組みを継承していく。

2023年度 活動報告

コンプライアンス推進強化月間 2024年2月1日（月）から 2024年3月31日

2023啓発標語

「不正行為やらないのは人の力、やらせないのは組織の力」

コンプライアンスハンドブックスマホ版



■メニューと説明文本体とを連携し、スマートフォン向けに最適化された画面構成。

■JIRAホームページ上にスマホ版への二次元バーコードを掲載（イージーアクセス）。

2023年度 活動報告

コンプライアンス勉強会2024年2月19日（月）から 2024年3月15日

事業者が不当に取引誘引することは国民の利益にならない

- 病院が購入する医療機器は国民が負担している
 - 景品類が無ければもっと安価に供給できたはず
- 医療機器の選択は医療機関にゆだねられている
 - 医療機器の選択が景品の影響を受けている
 - 患者にとって最適な医療機器が選ばれていないのではないか
- 公正な競争をしないうで、景品の力を借りて売ると・・・
 - 競争力のある、より良い医療機器の開発が進まない

社会・国民の利益にならない 不当な景品類禁止

1-近年の不祥事を踏まえ
ベーシック規約解説

公取協発第3136号について

規約における「WEB講演会」の定義について

定義 「WEBを使用した自社の取り扱う医療機器の講演会」とは

「インターネット等を利用し、会場を設けず、聴講者がWEB上で参加するケースでは、当該講演会等がライブ形式で（講師等が口頭で行う講演をWEBで配信し、聴講者がリアルタイムに視聴し）、かつ、リアルタイムで双方向のコミュニケーション（質疑応答）が可能な講演会」をさす。



ライブ形式には、事前に撮影・録画した講演等をWEB配信し、聴講者がリアルタイムで視聴し、当該講師等が参加して全ての視聴者との間で双方向の質疑応答等を行う場合も含まれる

2-WEB形式の講演会等
についてケーススタディ

回答

大学（国立大学法人、公立大学法人又は私立大学）に対する教育・研究等の奨学を目的とする寄付は、原則として規約で制限されません。

ただし、大学附属病院に所属する医療担当者等が関与する場合は、その病院に対して医療機器の取引を不当に誘引する手段となるおそれがあるため、以下の要件を全て満たさなければなりません。

- 1 各大学の寄付の受入規程等に基づいて受け入れられること
 受入規程はありますか？
- 2 使途を具体的な学術研究目的に指定すること（目的が変更される場合は、事前報告が条件）
 ○○撰述のための研究に使ってください
- 3 研究結果の簡単な報告を入手すること
 このような研究結果になりました

3-寄付についての
ケーススタディ

自社展示場の来場者への記念品

学会参加者への配付用として提供できる物品 ②

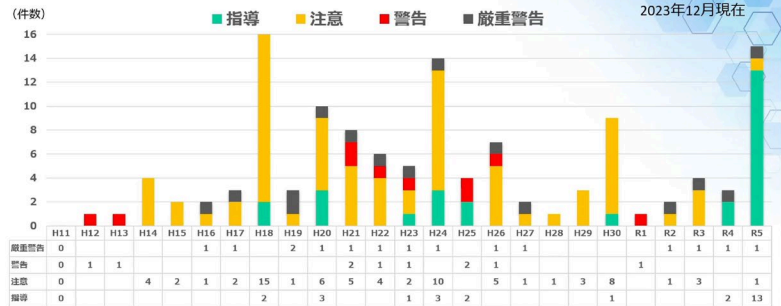


■シリコンカードポケット ■スタンドポーチ ■スリムボトルカラーペン10色セット

4-ITEM2024公正競争規約
の展示に関するルール

外部講師
公取協
事務局長
津藤保氏

規約3条違反措置の件数推移



5-最新！規約違反の事例解説

- 外部講師による専門的、実践的セミナー
- 受講料無償化
- 継続した開催（今回で14回目）
- 関心の高いテーマを選定
- 何度でも視聴できるオンデマンド配信
- 規約インストラクタ資格更新ポイント付与

2024年度 活動計画

コンプライアンスは普遍。継続して取り組むことが“風土の醸成”につながる。
新たな取り組みも取り入れつつ、基本的な取り組みを継承していく。

●コンプライアンス推進キャンペーンを実施します。

コンプライアンスの推進や啓発を促進する重点期間を定め、より最新のコンプライアンス情報やサービスの提供を図ります。

●コンプライアンス勉強会を開催します。

勉強会を通じて、より最新で有益なコンプライアンス情報の提供を行います。
規約インストラクタ資格更新ポイントを取得していただけます。

●コンプライアンスハンドブックのさらなるアップデートに取り組めます。

勉強会を通じて、より最新で有益なコンプライアンス情報の提供を行います。
規約インストラクタ資格更新ポイントを取得していただけます。

2024年度 活動計画

- **月次の委員会会合で最新情報を共有します。**

他では得られない高度なコンプライアンス情報を共有します。最新の情報を事業活動に役立てることが出来ます。

- **月次の委員会会合の中で高度なケーススタディを行います。**

実際の事例を共有し、何が問題だったのか、どうすればリスク回避できたのかを具体的に検討するケーススタディを行います。日ごろの課題や疑問も委員会への参加を通じて解決の糸口を探ることが出来ます。何が規約違反で、どうすれば、**効果を捨てず**に回避できたのか、課題解決の力を養うことが出来ます。

公正取引推進委員会への参加をお待ちしています。

委員登録は、各社の事務連絡者が専用ページから実施できます。

ご清聴
ありがとう
ございました

JIRA

一般社団法人 日本画像医療システム工業会
Japan Medical Imaging and Radiological Systems Industries Association